

「旅」上質主義 ワールド航空サービスの旅づくり



これまでも、これからも、いつまでも。
生涯の心に残る楽しい感動的な旅を。

旅に心の潤いを求めるお客様へ。私たちは1971年の創業以来、お客様の満足を最優先に考え、常に新たな挑戦を続けてきました。これが私たちの歩んできた道であり、これからも変わることはありません。お客様の期待に応えるために、私たちは多様なサービスと独自の旅づくりを続けて参りました。安心して楽しく、そして満足度の高い旅を提供するために、私たちが大切にしている理念と取り組みをホームページや印刷物でご紹介しています。私たちの旅づくりは、これまでも、これからも、いつまでも、お客様の心に寄り添い続けます。

「ワールド航空サービスの旅づくり」は印刷物でもご用意しています。ツアーもパンフレットとともにご請求ください。なおホームページからもご覧いただけます。私どもの「こだわり」をぜひご覧ください。



こちらから
ご覧いただけます！

ワールド航空サービスの「サステイナブルな旅づくり」にご協力ください

これまで海外旅行にご参加いただいたお客様に、資料発送時にお送りしていましたA4サイズのプラスチック製ファイルや、スーツケースのタグを環境配慮への取り組みとして、これまでのプラスチック製から素材を見直しました。環境負荷を低減する植物由来樹脂を一部配合したフィルムを使用。破れにくく、水をはじく素材です。印刷はベジタブルインクを使用。小型化し、2つ折りでのしおり等の持ち運びにもぴったりのサイズにしました。

様々なサステイナブルな旅
づくりへの取り組みを行っています
詳しい内容は
ホームページをご覧くださいませ。



●この画面は、旅行業法第12条の4による取引条件説明書及び旅行契約が締結された場合は同法第12条の5により交付する契約書の一部となります。お申込に際しては別途交付する旅行条件書(全文)をご確認の上、お申込みください。

ご旅行のご案内とご注意・条件(抜粋)

●旅行契約の成立
旅行契約は、当社が旅行契約の締結を承諾し、申込金を受理した時に成立します。

●旅行代金のお支払い
旅行代金は、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって21日目に当たる日より前にお支払いいただけます。

●お支払い対象旅行代金
「お支払い対象旅行代金」とは、「旅行代金として表示した金額」と「追加代金として表示した金額」の合計額をいいます。

●旅行代金に含まれるもの

- パンフレット等、当社ホームページの旅行日程に明示した次に掲げるものが含まれます。
 - 運送機関の運賃・料金(パンフレット等に特に別途記載がない限り、航空機の場合はエコノミークラス、鉄道は普通車を利用します。)
 - 送迎バス料金、都市間の移動に係るバス料金、観光に伴うバス料金
 - 宿泊機関の宿泊料金及び税・サービス料金(パンフレット等に特に別途記載がない限り1部屋に2名で宿泊した場合は基準にします。)
 - 食事の料金(機内食は除く。)&及び税・サービス料金
 - 添乗員等(企画旅行に同行して旅程管理業務を行う者等)が同行するコースにおける添乗員等の旅行費用
 - 観光に伴うガイド料金、観光施設の入場料等
 - 航空会社等が定める個数・重量の無料手荷物許容量の範囲内の受託手荷物運送料
 - 団体行動時の必要な心付け
 - 旅行日程中の海外の空港税、同通税、同空港利用料
 - その他(パンフレット等)において、旅行代金に含まれる旨を表示したものの
- 前(1)に記載したものは、お客様の都合により一部利用されなくても払戻しの対象外となります。

●旅行代金に含まれないもの

- 上記以外は旅行代金に含まれません。その一部を例示します。
- 超過手荷物料金(特定の重量・容量・個数を超える分について)
 - 個人的性質の諸費用及びそれに伴う税・サービス料金
 - 渡航手続関係諸費用(旅券印紙代・査証料・予防接種料金・渡航手続代行料金)
 - お一人部屋を使用される場合の11室1名利用追加代金
 - 日本国内の空港施設使用料、国際観光旅客税
 - 港湾利用料、政府関連諸税等
 - 燃油サーチャージ(旅行契約成立後に増額された場合は、増額の差額は徴収し、また、減額・廃止された場合は、減額は、払戻しをいたしません。)

●お部屋について

- 部屋割りは、原則としてホテル又は船会社が予め定めております。また、ホテルや船室では部屋により調度品や広さが異なる場合があります。当社ではバス付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情によりシャワーのみとなる場合があります。

- 可能な限り2人用の客室にはシングルベッドが2台の「ツインベッドルーム」をご用意いたしますが、ホテルによっては、「ダブルベッドルーム」に2台目のベッドとして簡易ベッドを入れてご利用いただく場合もございます。また、ご夫婦でご参加の際は、「1ベッドタイプ」で大型ベッド1台のみのご利用となる場合があります。(なお、「ツインベッドルーム」には2つのベッドマットが1つの枠の中に入っている「ジャーマンツイン」の客室、2つのベッドのサイズや種類が若干異なる客室も含まれます。)

●ホテルの★の数の記載に関して
弊社では、これまで各国の正式な評価基準に基づき、利用ホテルの★の数を記載してまいりました。しかしながら、昨今は欧米の大手ホテルチェーンであっても未登録のホテルが増えつつあること、★の数が必ずしもホテルの品質を担保するものではない現状を鑑み、ホテルの★の掲載を取り止めております。なお、これまで通りツアー内容やコンセプトに合わせて可能な限り快適なホテル選定を心がけております。

●クルーズ旅行における寄港地上陸観光
船のスケジュール及び上陸観光地は乗客の安全を最優先と考え、天候やその他現地事情により、船長の判断によって予告なしに変更されることがあり、その権限は船長が持っています。また、その変更による払戻しはございません。

●航空機について
座席配列により、グループ・カップルの方でも隣り合わせにならない場合があります。なお、窓側・通路側のご希望は、すべてのご希望をかなえることは不可能ですので、ご容赦ください。

●時間帯の目安について
当社は、原則として時刻を記載した日程表を交付しておりますが、地域により時刻を記載できない一部の日程表については、下記の時間帯で表記します。

04:00	08:00	12:00	16:00	18:00	22:00
朝	午前	午後	夕刻	夜	深夜

●日程表中のマークについて

- 観光について：●=入場観光 ○=下車観光 ㊦=ユネスコ世界遺産
- お食事：■=朝食(原則としてホテルでの朝食をご用意しておりますが、ツアー行程の関係で簡素なボックスブレイクファースト等となる場合もございます) ■=昼食 □=夕食(軽めのお食事からしっかりとしたコース料理、ピュッフェ、あるいは郷土料理など、地域や訪問国の食事の特色、ならびに旅程に応じてご用意しております。また、ツアー行程の関係で簡素なボックスブレイク等のお食事となる場合もございます) ■=機内食 □=食事なし
- 乗り物：➡=航空機 ●=バス ■=列車 ○=自動車 □=船 ㊦=ロープウェイ

●本パンフレットの掲載写真と地図について
パンフレットには、よりお客様に訪問地のイメージを掴んでいただけたらという、ツアーに即した写真を掲載するように努めておりますが、必ずしも同じ角度や高度で撮影したものであるという保証ではございません。また、掲載しております地図は、おおよその位置関係と宿泊地、訪問地を示し、イメージを掴んでいただくためのものです。

●旅行契約の解除・払戻しについて
旅行契約が成立した後(以下)の区分により定められた取消料をお支払いいただくことにより、お客様は旅行契約を解除することができます。

旅行契約の区分	適用する取消料
日本出国時又は帰国時に航空機を利用する募集型企画旅行契約並びに海外へ出発地及び到着地とする募集型企画旅行契約(貸切り航空機を利用するコースを除きます。)	<表1>
日本出国時又は帰国時に貸切り航空機を利用する募集型企画旅行契約	当該パンフレット等に別途明示する取消料によります。
旅程中に3泊以上のクルーズ行程を含む旅行でパンフレット等に別途明示があるもの	当該パンフレット等に別途明示する取消料によります。
日本発着時共に船舶を利用する募集型企画旅行契約	当該船舶に係る取消料の規定によります。

<表1> 日本発着時又は帰国時に航空機を利用する募集型企画旅行契約並びに海外へ出発地及び到着地とする募集型企画旅行契約

旅行契約の解除期日	取消料
旅行開始日がピーク時(注1)の旅行である場合で、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって40日目に当たる日以降31日目に当たる日までに解除するとき	¥30,000 お支払い対象旅行代金が30万円未満のときは10%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目に当たる日以降21日目に当たる日までに解除するとき	¥50,000 お支払い対象旅行代金が25万円未満のときは20%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって20日目に当たる日以降3日目に当たる日までに解除するとき	お支払い対象旅行代金の20%
旅行開始日の前々日に当たる日から当日(旅行開始前)までに解除するとき	お支払い対象旅行代金の50%
旅行開始後に解除するとき又は無連絡不参加のとき	お支払い対象旅行代金の100%

- 旅行契約解除の申出は、当社の営業日の営業時間内をお願いします。当社の営業日の営業時間、連絡先(電話番号等)及び連絡方法は、お客様自身でもお申込時に必ずご確認ください。
- 「ピーク時」とは、12月20日から1月7日まで、4月27日から5月6日まで及び7月20日から8月31日までをいいます。
- <表1>の「お支払い対象旅行代金」とは募集型企画旅行契約又はパンフレット等に「旅行代金として表示した金額」と「追加代金として表示した金額」の合計額をいいます。

●旅行条件・旅行代金の基準
ご旅行条件につきましては、このパンフレットに記載しました契約内容・条件の他、旅行条件書(全文)、確定書面(最終旅行日程表)及び当社の旅行業約款によります。ご旅行条件は、2025年5月1日現在の運賃・料金を基準としております。

旅行企画・実施 **ワールド航空サービス**

- 東京支店 TEL: 03-3501-4111
東京都千代田区有楽町1-5-1 日比谷マリンビル 4階 〒100-0006 総合旅行業務取扱管理者 松崎 浩
- 大阪支店 TEL: 06-6343-0111
大阪市北区梅田1-1-3 大阪駅前第3ビル29階 〒530-0001 総合旅行業務取扱管理者 柴尾 祐樹
- 名古屋支店 TEL: 052-252-2110
名古屋市中区栄3-14-7 RICCオオ8階 〒460-0008 総合旅行業務取扱管理者 柴崎 範明

WEBもどうぞ **ワールド航空** 検索
https://www.wastours.jp

- 九州支店 TEL: 092-473-0111
福岡市博多区博多駅前2-5-28 博多信成ビル2階 〒812-0013 総合旅行業務取扱管理者 木村 咲子
- 札幌支店 TEL: 011-232-9111
札幌市中央区北1条西2-1 時計台ビル 5階 〒060-0001 総合旅行業務取扱管理者 真島 智
- 湘南支店 TEL: 0466-27-0111
神奈川県横浜市横浜484-1 藤沢アンパビル 3階 〒251-0052 総合旅行業務取扱管理者 近 博之

※総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行に関し、担当者からの説明に不透明な点があれば、ご遠慮なく上記の旅行業務取扱管理者におたずねください。(株)ワールド航空サービス観光局長登録旅行業201号

心に残る高品質な旅 WORLD アルジェリア 東京発 2025 12月 ▶ 2026 2月 出発



いざ「アフリカのポンペイ」ティムガッド遺跡へ

美しきアルジェリア 6つの世界遺産を訪ねて 11日間

ローマの記憶とサハラ
の静寂
知られざるアルジェリアの深奥へ



世界遺産ティムガッド遺跡(イメージ)

いざ「アフリカのポンペイ」ティムガッド遺跡へ 美しいアルジェリア 6つの世界遺産を訪ねて 11日間



世界遺産ティムガッド

ここに注目。旅のポイント

アルジェリアに点在する世界遺産をつぶさに巡る

「アフリカのポンペイ」と呼ばれる世界遺産ティムガッド

ティムガッドは、ローマ帝国の五賢帝のひとり、トラヤヌス帝によって紀元1世紀に建設されました。古代ローマの都市遺跡の中でも最も優れた都市計画全体を見ることができる貴重な遺跡で、現存する最良のローマ遺跡といわれています。都市計画の様子は現存する柱の数が証明してくれています。裕福な邸宅からは精巧なモザイクが発見されており、遺跡内の博物館でご覧いただくことができます。8世紀の大地震により砂に埋もれ、およそ一千年の時を経て発見されたその姿はまさに人類の宝と言えます。



3500人を収容するローマ劇場 最上段から眺める遺跡は実に美しい。(視察時撮影)

ツアープランナーより

アフリカ最大の国土(日本の約6倍)を有するアルジェリアは、その約80%をサハラ砂漠が占めています。先史時代には緑に覆われたこの地に人々が定住し、フェニキア人、ローマ帝国、イスラム勢力、フランスの支配を経て、1962年に独立しました。各時代の遺構が今も各地に残り、7つの世界遺産が登録されています。

中でも特に壮麗なのが、ローマ帝国時代の基盤目状都市を今に伝えるティムガッド遺跡。浴場や劇場を備えたその町並みには、退役軍人たちの豊かな暮らしぶりが感じられます。

今回のツアーでは、アルジェのカスバやムザブの谷、ティパサ遺跡などに加え、「アフリカのポンペイ」ティムガッド遺跡を新たに訪問。港町でのティータイムや人々の暮らしに触れるひとときも組み込み、アルジェリアの多彩な魅力をご紹介します。



高さ12メートル トライヤヌスの門(視察時撮影)



基盤の目状の都市構造がそのまま残り、当時の様子が目に浮かぶようです(視察時撮影)

アルジェのカスバやムザブの谷、ローマ遺跡へ

ティムガッド遺跡に加え、今も人々が暮らすアルジェのカスバやイスラムの戒律を厳格に守り続けているムザブ族が暮らすムザブの谷、そして、保存状態の良いローマ遺跡として知られるティパサ遺跡やジェミラ遺跡など、アルジェリアに点在する世界遺産の数々を丹念にご紹介します。



ムザブの谷



固地中海に面したティパサ遺跡



固ジェミラのセプティミウス・セウェルス神殿



固11世紀に消えた交易都市ベニ・ハマッド



固アルジェのカスバ。散策を楽しみます

ワールド初登場の港町アンナバ アルジェリアの素顔に触れるプログラム

このたびは現地視察を経て、アルジェリア第4の港町アンナバをツアーに加えました。アンナバは、古代フェニキア時代から現代まで約3000年の歴史を持ち、近代的な場

所もあるものの、町の中心部にはコロニアル調の建物が並び、郊外にはヒッポ・レジウス遺跡や聖オーガスティン教会といった見どころも点在しています。



ヒッポ・レジウス遺跡と聖オーガスティン教会(視察時撮影)



アンナバの「独立広場」の路上カフェ(視察時撮影)

新たな見どころも加えました

現地視察を経て、アンナバ同様にワールド初登場の見どころも加えました。より充実したアルジェリアの旅にご期待ください。



メスクチーナ温泉公園「石灰華壁」が印象的ですが、温度は97度ありますので、くれぐれもご注意ください!(視察時撮影)



ゲルマの古代劇場 修復はされているものの、なかなかの保存状態で(視察時撮影)



イメドガッセン王の墳墓、紀元前4世紀末〜紀元前3世紀初頭のヌミディア王の墓で、アルジェリア最古の史跡として知られます(視察時撮影)



ランバエシス遺跡、ハドリアヌス帝の治世でローマ軍によって築かれ、今でも大陣営が残ります(視察時撮影)

ご宿泊ホテル

- アルジェ：エル・オウラシ
- ガルダイア：ベルヴェデーレ
- プーサーダ：ホテル・サイド
- コンスタンティーン：ノホテル・コンスタンティーン または イビス
- アンナバ：セイブース

※観光客の受け入れ態勢が十分ではないアルジェリアでは、政府等の都合により、急速ホテルを変更せざるを得なくなる場合がございます。
 ※いずれのホテルもシャワーのみのお部屋となります。
 ※地域によっては水回りやお湯の出が悪い場合がございます。
 ※ガルダイア、プーサーダは土地柄、簡素な設備のホテルとなります。

利用予定航空会社：ターキッシュエアラインズ、エミレーツ航空、カタール航空、エティハド航空、エールフランスグループ
 ツアーコード：FN147T

集合・日数・出発日	旅行代金	
【羽田空港または成田空港または関西空港集合・11日間】 2025年 12月1日(月) 2026年 2月2日(月), 2月9日(月)	エコノミークラス利用 ¥465,000	ビジネスクラス利用 ¥1,045,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥90,000にて承ります)		
ビジネスクラス利用区間： 【ターキッシュエアラインズ、エミレーツ航空、カタール航空、エティハド航空】：東京または関西空港～中東主要都市～アルジェ/コンスタンティーン～中東主要都市～東京または関西空港の区間に適用 【上記以外の航空会社】：日本発着の国際線区間このみ適用		
燃油サーチャージ別途目安：¥62,500：6月1日現在		
地方発着追加代金	大阪・名古屋～東京 片道 …… ¥5,000 福岡・札幌～東京 片道 …… ¥10,000	乱付条件がございますので各支店へお問い合わせください。

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	羽田空港22:05発→ 関西空港22:50発→	深夜、羽田空港または関西空港より、航空機にて、イスタンブールへ。	宿間地・食事 (機中泊) □□機
2	(羽田便)イスタンブール05:40着 (成田便)イスタンブール05:40着 イスタンブール08:40発→ アルジェ 10:35 着 (世界遺産アルジェのカスバ)	それぞれイスタンブール着後、航空機を乗り換え、アルジェへ。着後、アルジェの観光。固①○カスバの散策、○ノートルダム寺院、○旧総督府宮殿へご案内します。(アルジェ泊) 機機夕	
3	アルジェ 18:55発→ ガルダイア20:25着	午前、未だ謎に包まれるローマ属州の○モウレタニア王家の墳墓(外観)に立ち寄り、ティパサへ。着後、固②ティパサ遺跡の観光。モザイクが素晴らしい●博物館や○劇場跡、○モザイクが残る教会跡、○円形闘技場などを見学します。夜、国内線航空機(注1)にてサハラ砂漠のオアシス都市ガルダイアへ。【2連泊】(ガルダイア泊) 朝昼夕	
4	ガルダイア (世界遺産ムザブの谷)	終日、固③ムザブの谷の観光。○ガルダイア村の市場、○メリカ村のシディ・アイサの墓などを巡ります。その後、○エル・アティフ村のシディ・イブラヒム・モスク、聖都○ベニ・イスゲン村に立ち寄ります。(ガルダイア泊) 朝昼夕	
5	ガルダイア08:00発→ プーサーダ17:00着	終日、バスにてプーサーダへ向かいます。(プーサーダ泊) 朝昼夕	
6	プーサーダ07:00発→ (世界遺産ベニ・ハマッド) (世界遺産ジェミラ) コンスタンティーン19:00着	午前、11世紀に栄えた交易都市固④ベニ・ハマッドへ。その後、ジェミラ遺跡へ。午後、固⑤ジェミラ遺跡の観光。○カラカラ帝の凱旋門、○セプティミウス・セウェルス神殿、○パシリカ、●博物館などへご案内します。夜、コンスタンティーンに到着。【2連泊】(コンスタンティーン泊) 朝昼夕	
7	コンスタンティーン (世界遺産ティムガッド遺跡)	終日、固⑥ティムガッド遺跡へ(注2)。途中、○イメドガッセン王の墳墓やローマ帝国の陣営であった○ランバエシス遺跡に立ち寄ります。ティムガッドでは●博物館、○トラヤヌス帝の凱旋門、○半円形劇場など、壮大なローマ遺跡を見学します。(コンスタンティーン泊) 朝昼夕	
8	コンスタンティーン08:00発→ アンナバ10:30着	午前、アルジェリア第4の港町アンナバへ。着後、カルタゴやヌミディア、ローマなどの町として発展した●ヒッポ・レジウス遺跡や丘の上に聳える○聖オーガスティン聖堂を見学します。また、革命広場でのティータイムや商店街の散策など、アルジェリアの日常にも触れていただけます。(アンナバ泊) 朝昼夕	
9	アンナバ08:00発→ ゲルマ コンスタンティーン18:00着	午前、ゲルマへ。●ローマ劇場や郊外にある○メスクチーナ温泉公園へご案内します。夕刻、コンスタンティーンへ。(コンスタンティーン泊) 朝昼夕	
10	コンスタンティーン14:15発→ イスタンブール19:25着	午前、徒歩にて渓谷の町コンスタンティーンへの散策。○シディ・ムシド展望台、○ベルゴ歩道橋にご案内します(注3)。午後、航空機にて、イスタンブールへ。(機中泊) 朝□機	
11	(羽田便)イスタンブール02:30発→ 羽田空港19:45着 (成田便)イスタンブール02:00発→ 関西空港18:55着	それぞれ航空機を乗り換え、帰国の途へ。夜、羽田空港または関西空港に到着後、解散。	機機□

※上記日程表の時刻はターキッシュエアラインズの羽田空港または関西空港発着の便を想定したものです。他の便または航空会社となる場合には、利用空港、時刻および日程が異なります。

(注1) アルジェリアの国内線航空機は、しばしば遅延するため、お待ちいただく時間が生じる可能性があることを予めお含みおきください。また、スーツケースに貴重品を入れると運搬されませんので、貴重品は必ずお手荷物をお持ちください。尚、スーツケースの重量制限は皆様20kgまでとなりますので、ご注意ください。

(注2) ティムガッド遺跡のあるバトナ県は外務省の「危険レベル2」の地域が含まれています。(危険レベル2「不要不急の渡航は止めてください」渡航する場合には特別な注意を払うとともに、十分な安全対策をとってください(日本外務省)。) JATA(日本旅行業協会)のガイドラインに基づきまして、現地治安当局などの政府機関との安全確認、現地日本大使館との連絡体制、全行程同行ガイド及び添乗員に加え現地の係員も加えての案内体制、グループ行動を基本とし1時間以上の「自由行動」は設けない、という点に留意してツアーを実施いたします。尚、現在欧米諸国では日本のような危険レベルの指定はなく、大勢の観光客が自由に訪れています。(2025年6月1日現在)

(注3) コンスタンティーンへの観光の一部は、7日目にご案内する場合もございます。

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食8回、昼食7回、夕食8回 ■添乗員：(東京からご出発のお客様) 羽田または成田空港ご出発時から羽田または成田空港ご到着まで同行いたします。(関西空港からご出発のお客様) 往路は関西空港ご出発時から、復路は添乗員は羽田(成田)空港へ向行するため、イスタンブール空港ご到着となりますが関西空港への帰国便のご案内をします。 ■バスポート必要現存有効期間：アルジェリアビザ申請時6か月以上 ■バスポート査証未使用欄：見開き2ページ以上 ■査証料：4,800円(2025年6月現在) ■査証取得手数料：6,600円(税込) ■査証用写真：2枚(縦4.5cm×横3.5cm 背景は白無地、カラ・写真のみとなります。) ■6か月以内に撮影されたもので、スナップ写真不可。 ■バスポート本体をお預かりします。